

## ➡ 2025 アメリカ ボストン・NY研修報告 VOL.1

8月15日～23日まで、2年生のグローバルリーダー21名が、アメリカ合衆国東海岸のボストン・ニューヨークへ、小野澤先生・沼澤先生の引率で海外研修に行ってきました。参加者に研修報告をしてもらいましたので、お読みください。

8/16(土)にはMITを訪問しました。まず最初に、キャンパスツアーをしていただきました。MIT hacks と呼ばれる、MIT 生ならではのクリエイティブかつ遊び心が表れた作品や、24時間バナナが無料で提供され糖分補給ができるという Banana Lounge など、決して勉強だけではないMITの内部を知ることができました。その後、Dr. Moser からレクチャーおよび私たちのプロジェクトのフィードバックをいただきました。レクチャーでは協力することの大切さを改めて学び、同じコミュニティ内だけではなく外部からの刺激も受けることでよりハイクオリティーな作品ができることを学びました。私たち GE-NET20 も個々のグループで活動していますが、その垣根を超えた連携をより大事にしたいと考えました。また、コンフォートゾーンを抜けること、常に好奇心を持ち続けることの意義もおはなししていただき、人生の教訓が得られた貴重な経験となりました。フィードバックでも、内容に関しての詳細なアドバイスをいただき、たくさんメモを取る生徒の様子が見受けられました。



MITの外観



キャンパスツアーの様子



MITでの発表

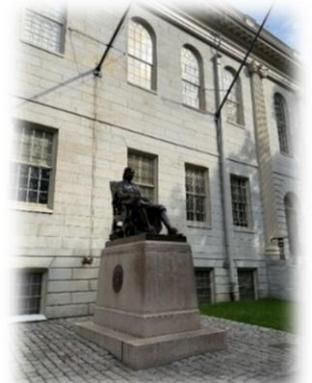
8/17(日)にはフリーダムトレイルを散策しました。ボストンコモンやオールドステートハウスなど、アメリカ独立に関わり歴史ある建造物を間近で見ることができました。午後には、ハーバード大学を訪問し、ハーバード大学の砂川さんにキャンパスツアーおよびランドスケープデザインのレクチャーをしていただきました。砂川さんは、東日本大震災後の復興・防災への興味から、東京防災ハブでインターンとして働き、3つの大学で学びを深めたとお話をお聞きし、自分の原動力となるものを探ることの大切さを再確認しました。また、レクチャーでは、隣土士の建築の関係性だけではなくエリア全体の公益性を考える、いわゆるミクロではなくマクロで物事を捉えるという新たな視点を獲得することができました。ボストンの緑地改革についてのお話も聞くことができ、学びと気づきの多い1日となりました。



マサチューセッツ州会議事堂



砂川さんのレクチャー



ジョン・ハーバード像(ハーバード大学創設者)  
足を触ると頭が良くなると言われています!



宮本さんとのディスカッション

8/18(月)の午前中には、アメリカで起業された宮本さんのお話を伺いました。宮本さんの会社は近年、日本のベンチャー企業が海外展開を行う際のパートナー探しの支援や、PR 戦略の立案などを手がけています。先生の手助けが一切ない、宮本さんとの1時間にわたるディスカッションは非常に密度の高いもので、起業において重要な視点や、企業がグローバルに挑戦していく上で求められるマインドセットについて、多くの学びを得ることができました。また、実際に多くのベンチャー企業と関わってこられた宮本さんに対して、私たちの取り組んでいる実装内容を1分間で説明し、アドバイスをいただく「エレベーターピッチ」にも挑戦しました。このピッチを通じて、自分たちのプロジェクトをより実効性のあるものにしていくための貴重なフィードバックをいただくことができました。午後はアセラ特急に乗り、ニューヨークに移動しました。



自由の女神



エンパイア・ステート・ビル



ニューヨーク初日のディナー

8/19(火)からは、ニューヨークでの活動がスタートしました。午前中はJETRO を訪問し、それぞれのグループがどのように自分たちにしかない強みを見つけて他と差別化するかなど、貴重なアドバイスをいただきました。また、ニューヨーク市内観光も行い、フェリーから自由の女神を見ることができました。午後には、NYC Mayor's Office of Climate and Environmental Justice を訪問しました。この訪問は、先生方がアポイントを取ってくださったのではなく、グループ4のメンバーが自ら英語で連絡を取り、アボを獲得したものです。今回の海外研修では、多くの場合、日本人起業家の方や日本語が少し話せる方からお話を伺う機会が多い中、この訪問は完全に英語でのやり取りとなりました。言語の壁を感じる場面もありましたが、司会進行から質疑応答まで、すべて自分たちで運営するという貴重な経験を積むことができました。また、現地で取り組まれている環境政策の一環として、ニューヨーク市が抱えるリサイクルに関する課題についても学ぶことができ、環境問題に対する都市の姿勢や取り組みの具体例を知る良い機会となりました。プロジェクトに関する学びはもちろんのこと、ニューヨーク市の公的機関を実際に訪れ、中に入って話を聞いたという点でも、非常に内容の濃い一日となりました。



JETRO にて



Mayor's Office でのレクチャー